



自学・自習に基づく問題解決能力を 有する医療者の育成 地域医療への貢献 高度先進医療の開発及び実践

医学・医療の実践において、強い生命倫理観と広い社会的視野により問題を総合的にとらえ、その解決を科学的・創造的に行う医師・研究者を育成します。

学生からのメッセージ

「心・技・体」を兼ね備えた医師を目指して

私は小学生の頃、けがをした友人の救急処置をした医師の姿にあこがれて医学部を目指しました。

ここ佐賀大学医学部医学科では、1・2年生のうちから、病院で医師だけでなく看護師や理学療法士などのチーム医療に携わる方々の仕事を見学することが出来ます。これはチーム医療を学び、自分がどんな医師になりたいかを考えるとても良い機会です。

次に3・4年生ではPBLがあり自分で考えながら勉強します。PBLの特徴は、学んだ知識を使って、患者さんの心理的・社会的背景が含まれた症例を検討する点です。座って授業を受けることとは違い、応用できる知識を身に着けることが出来ます。さらに、チューター制度というものがあり、勉強や大学生活で困ったことがあった場合、チューターの先生に相談でき、安心して大学生活を満喫することが出来ます。

学生の中には勉強だけでなく部活やサークルに参加したり、バイトをしたりと様々な活動をしている人がたくさんいます。私も剣道部に所属しており、また一方では、友人と勉強会をするなど充実した日々を送っています。

皆さんも私たちと一緒に佐賀大学医学部で学びませんか。



医学部
医学科 4年
松尾 和紀

佐賀県 東明館高等学校出身

佐賀大学
アプリで
動画視聴